

専門共通科目
【解答例】

論述問題は一定の制約のもとに述べるものであり、その性質上、解答例の作成は難しいため、一部の問題を除き、採点のポイントを掲載する。

【設問 1】

問 1. (解答例)

新卒看護職員の離職率は 2020 年度の 8.2%から 2021 年度の 10.3%へと高まった。その後、2022 年度も 10.2%と停滞したが、2023 年度は 8.8%に低下した。離職率の上昇は新型コロナウイルス感染症の感染拡大が影響していることが考えられる。

問 2. (解答例)

2023 年度に退職した新卒看護師について看護管理者が考える主な原因は、「健康上の理由（精神的疾患）が 52.5%で最も多く、2022 年度よりも増加していた。

問 3. (採点のポイント)

新卒看護師の課題を述べていればよい。

(例) 多くの新卒看護師が不安をかかえて、精神的疾患で離職していることから、組織的に新人看護師を支援することが必要である。

新卒看護師への支援方法について具体的な記述があればよい。

(例) ・メンターの配置、フォローアップ研修、リフレクションの実施、
プリセプター教育

- ・組織における受け入れ体制の見直し、教育方法の再検討など
- ・新卒看護師が発言しやすい環境の整備、
- ・ひとりひとりの新卒看護師の成長を組織全体で見守る

【設問 2】

問 1. (採点のポイント)

看護DX実践例とその効果が具体的に記述されていればよい。

(例)・電子予診の活用によって外来待ち時間が削減された

- ・患者説明動画サービスの導入によって、説明業務が効率化した
- ・バイタルサインの自動入力活用によって入力作業時間の削減ができた
- ・電子カルテ入力のモバイル端末活用によって患者認証の効率化ができた

問 2. (採点のポイント)

看護DX推進の課題について以下と同様の内容が記述され、説明が記載されていればよい

- ・データの利活用に対する制度上の課題、環境整備の遅れ、技術、予算の課題
- ・データの標準化
- ・提供した看護実践が看護対象のアウトカムの維持・向上に貢献したかの評価
- ・データリテラシーの課題
- ・人材育成 など

【設問 3】

問 1. (採点のポイント)

以下の患者の意向が 2 つ以上書かれていればよい。

- ・突然の発症、術後の症状（片麻痺、失語）に対する衝撃、危機感、喪失感、焦り
- ・父親としての役割が遂行できない事への不安、辛さ
- ・早く動けるようになって帰りたいという焦り、苛立ち
- ・できるだけ人には頼りたくない、自力で頑張りたいという思い
- ・自分の思いが、看護師に伝わらない不信感、苛立ち など

問 2. (採点のポイント)

誰と誰の価値が対立しているのかその対象者、対立している価値、対立している 2 つの原則が書かれていればよい。

問3. (採点のポイント)

身体的拘束の最小化への体制として、以下に関連する体制が2つ以上書かれ、関連がなくても有効な対応策について書かれていればよい。

厚生労働省保険局医療課 令和6年度診療報酬改定の概要

【重点分野Ⅱ（認知症、精神医療、難病患者に対する医療）】身体的拘束を最小化する取組の強化

- (1) 当該保険医療機関において、患者又は他の患者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束を行ってはならないこと。
- (2) (1)の身体的拘束を行う場合には、その態様及び時間、その際の患者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録しなければならないこと。
- (3) 省略
- (4) 当該保険医療機関において、身体的拘束最小化対策に係る専任の医師及び専任の看護職員から構成される身体的拘束最小化チームが設置されていること。なお、必要に応じて、薬剤師等、入院医療に携わる多職種が参加していることが望ましい。
- (5) 身体的拘束最小化チームでは、以下の業務を実施すること。
 - ア 身体的拘束の実施状況を把握し、管理者を含む職員に定期的に周知徹底すること。
 - イ 身体的拘束を最小化するための指針を作成し、職員に周知し活用すること。なお、アを踏まえ、定期的に当該指針の見直しを行うこと。また、当該指針には、鎮静を目的とした薬物の適正使用や(3)に規定する身体的拘束以外の患者の行動を制限する行為の最小化に係る内容を盛り込むことが望ましい。

(対応策例)

- ・ 患者、または他の患者の生命または身体を保護するための措置として行う場合、医師、看護師の複数で協議し、切迫性、非代替性、一時性の3つの要件を満たし、患者家族への説明と同意を得、かつ手続きが慎重に実施する。
- ・ 身体抑制アセスメントシートの活用
- ・ 倫理カンファレンス、倫理コンサルテーションの設置 など